職務経歴書

（　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| 写真縦×横4.5cm×3.5cm6ヶ月以内に撮影したもの |

 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  | 性別 |  |
| 氏名 |  |
| 通称名 |  |
| 生年月日 | 　年　　月　　日（　歳） |
| 現住所 | 〒 | Tel： |
|  | E-mail： |
|  | 携帯電話： |
| 緊急連絡先 | 〒 |

|  |
| --- |
| 学歴 |
| 年　月 | 事項 |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 取得学位 | 修士 | 年　月 | 大学修士 | 専攻 |  |
| 博士 | 年　月 | 大学博士 | 専攻 |  |

|  |
| --- |
| 職歴 |
| 事項 |
| 年　月 | 会社（学校名） | 職務内容 |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　年　月 |  |  |
| 年　月～　現　在 |  |  |

|  |
| --- |
| 所属学会及び社会における活動等 |
| 現在所属している学会 |  |
| 年　月 | 事項 |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |

|  |
| --- |
| 賞罰 |
| 事項 |
| 年　月　日 | 種類 | 備考 |
| 年　月　日 |  |  |
| 年　月　日 |  |  |
| 年　月　日 |  |  |
| 年　月　日 |  |  |

|  |
| --- |
| 現在の職務の状況 |
| 勤務先 | 職名 | 学部等又は所属部局の名称 | 勤務状況 | 常勤又は非常勤の別 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 研究業績について |
| 著書、学術論文等の名称 | 単著共著の別 | 査読の有無 | 発行又は発表の年月日 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、掲載頁 | 概要 |
| １．著書（学術書）２．学術論文３．学会発表 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　上記のとおり相違ありません。　　　　　　　　　年　　　月　　　日氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

備考

１　本様式は、個票データ等の利用に関する申出書（様式１）に添付して提出すること。

２　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

３　本経歴書に記入された個人情報については、輸出入申告データを活用した共同研究における個票データ等の利用に関する業務のみに使用し、申出者の許可なくそれ以外の目的で使用しない。

４　欄が不足している場合は、適宜追加すること。

職務経歴書の記入方法について

　いずれの項目についても、欄が足りない場合には、行を追加して記入してください。

１　「通称名」の欄には、旧姓等を使用している場合こちらに記入し、「氏名」の欄に本名を記入してください。

２　「学歴」の欄について

　①　大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科及び専攻科を含む。）を有する場合、すべての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。

　②　学位については、付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。

　③　学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。

　④　外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記載してください。職歴ついても同様に扱ってください。

３　「職歴」の欄について

　①　すべての職歴（自営業、主婦、無職、出向等を含む。）を記入するとともに、職名、地位、常勤・非常勤の区別等についても明記してください。

　②　各職歴について在職期間を明確にし、現職については最後の欄に記入してください。

　③　研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。

　④　大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。

　⑤　現所属機関以外に民間企業等に所属している場合、現在所属していることが明らかになるように記入してください。

４　「学会及び社会における活動等」の欄について

　①　「現在所属している学会」には、本職務経歴書作成時において所属する学会の名称を記入してください。

　②　学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。

５.「賞罰」の欄には、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分及び財務総合政策研究所との共同研究における輸出入申告情報利用に係るガイドライン第13の３の規定に該当するものがある場合記入してください。

６.「現在の職務の状況」の欄について

　①　本履歴書作成時現在における職務の状況について記入してください。

　②　「職名」については、大学等の教員の場合は、「教授」「准教授」等の職位を記入してください。

　それ以外の職に従事している場合は、「理事」等の職名を記入してください。職名が無い場合は「―」を記入してください。

　③　「勤務状況」については、大学等の教員の場合は、担当授業科目を記入してください。それ以外の職に従事している場合は、職務の内容を簡潔に記入してください。

７．研究業績について

　①　「著書、学術論文等の名称」の欄には、執筆した学術書、教科書及び論文を記載し、著書を記載した場合には、ISBNを必ず記入してください。なお、論文は、学位論文・学会誌掲載論文・紀要掲載論文等の学術論文を記入してください。また、著書及び論文以外の学会発表、翻訳等の学術活動がある場合にも記入してください。

　②　「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、掲載頁等」の欄は、著書を発行した出版社名、論文の発表雑誌の名称、号数及び掲載頁を記入してください。なお、その他の学会発表については、発表学会名を記入してください。

　③　「概要」の欄には、著作、論文及び学会発表等の概要を簡潔に記入してください。